



平成 27 年 5 月 11 日

各 位

会 社 名 小倉クラッチ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 小倉 康宏
 (JASDAQ・コード 6408)
 問合せ先 取締役常務執行役員 河内 正美
 (TEL. 0277-54-7101)

業績予想値と実績値との差異及び剰余金の配当並びに特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 5 月 14 日に公表いたしました平成 27 年 3 月期の連結・個別業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、お知らせするとともに、平成 27 年 5 月 11 日開催の取締役会において、平成 27 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当をおこなうことについて決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、特別損失を計上しておりますので併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想値と実績値との差異について

(1) 平成 27 年 3 月期通期連結業績予想値と実績値との差異
 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	38,300	900	800	450	30.02
今回実績 (B)	36,998	951	1,041	410	27.39
増 減 額 (B-A)	△1,301	51	241	△39	—
増 減 率 (%)	△3.4	5.7	30.2	△8.8	—
(参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期)	38,044	993	1,132	477	31.88

(2) 平成 27 年 3 月期通期個別業績予想値と実績値との差異
 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	22,500	600	400	26.69
今回実績 (B)	23,438	1,346	272	18.17
増 減 額 (B-A)	938	746	△127	—
増 減 率 (%)	4.2	124.5	△32.0	—
(参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期)	24,339	1,014	152	10.17

(3) 差異の理由

連結業績につきましては、主に北米及びアジア地域において輸送機器関連の販売が堅調に推移したものの、欧州及び南米地域の不振により、売上高は前回予想を下回る結果となりました。利益面につきましては、経費削減等の改善により、営業利益、経常利益は前回予想を上回りました。当期純利益につきましては、法人税等の影響により前回予想を下回る結果となりました。

個別業績につきましては、為替が円安傾向で推移したことや拡販活動等により、売上高、経常利益は前回予想を上回る結果となりましたが、特別損失(下記「3. 特別損失の計上」(1) ①)の計上等により、当期純利益は予想を下回る結果となりました。

なお、関係会社株式評価損は連結決算上相殺消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

2. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 26 年 11 月 12 日公表)	前期実績 (平成 26 年 3 月期)
基準日	平成 27 年 3 月 31 日	同左	平成 26 年 3 月 31 日
1 株あたり配当金	10 円 00 銭	未定	10 円 00 銭
配当金総額	149 百万円	—	149 百万円
効力発生日	平成 27 年 6 月 29 日	—	平成 26 年 6 月 30 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

理由

当社は、各期の業績に対応しつつ、将来の利益確保のため内部留保を充実させ、設備投資その他の経営活動資金として有効活用を図り、企業体質を強化して将来的な収益の向上を通して株主の皆様へ中長期的な安定配当の維持に努めることを基本方針としております。

上記の基本方針ならびに当社を取り巻く経営環境、今後の事業展開のための内部留保等を勘案した結果、株主の皆様のご支援にお応えするため、1 株当たり 10 円の配当をすることとし、平成 27 年 6 月 26 日開催予定の定時株主総会に付議することを決議いたしました。

3. 特別損失の計上について

(1) 特別損失の内容

① 個別

欧州及び南米の連結子会社におきまして、財政状況を勘案し、関係会社株式評価損 748 百万円を計上いたしました。なお、関係会社株式評価損は連結決算上相殺消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

(2) 業績への影響について

本件については、本日公表した「平成 27 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に織り込んでおります。

以 上